

# きらめき

vol.31

2019.7.10

発行/社会福祉法人北星会  
編集/広報誌編集委員会



社会福祉法人 北星会 〒626-0033 京都府宮津市字宮村1277  
TEL : 0772-22-8233 ホームページ : <http://www.hokuseikai.or.jp/>  
FAX : 0772-22-8477 Eメール : [info@hokuseikai.or.jp](mailto:info@hokuseikai.or.jp)

新たにユニホームを統一しました！



# 介護老人保健施設の機能と役割

## 介護老人保健施設リハ・ヴィラなぎさ苑

（介護老人保健施設ってどんな所？）  
「介護老人保健施設」は、介護を必要とする高齢者の自立を支援し、家庭への復帰を目指すために、医師による医学的管理の下、看護・介護といったケアはもとより、作業療法士や理学療法士等によるリハビリテーション、また、栄養管理・食事・入浴などの日常サービスまで併せて提供する施設です。

また、介護予防を含めた教育・啓発活動など幅広い活動を通じて、在宅ケア支援の拠点となる事を目指して、ご利用者・ご家族の皆様が、快適に自分らしい日常生活を送れるよう支援をしています。

### （なぎさ苑のリハビリ）

今年度のなぎさ苑機能訓練室では、新たに1名の仲間を迎え入れ、国家資格であるリハビリ専門職（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士）が合わせて10名となりました。

入所・通所・訪問リハビリを通して「ご利用者が住み慣れた場所でも自分らしい暮らしが続けられる」を目標に、施設入所から在宅生活まで切れ目なくリハビリを提供できる体制を整え、リハビリサービスを提供しております。また、介護



気持ちが動けば自然と身体も動く！



予防の為に  
総合事業（なぎさ倶楽部）や  
認知症カフェ（須津なぎさカフェ）、事業所等へのリハビリ指導なども実施しており、健康維持や介護予防にも取り組んでおります。

### （なぎさ苑が目指すリハビリとは）

「リハビリ」というと、病院でのリハビリや訪問マッサージなどを連想される方が多いのではないのでしょうか。病院は病気の治療を目的としたリハビリを行います。介護老人保健施設では介護負担の軽減やご本人の

生活動作の改善、認知症の進行予防を目的としたリハビリを実施します。  
なぎさ苑では、個々のケアプランをもとに、ご利用者の利用目的や在宅での具体的な生活課題、リハビリ目標等を明確にし、リハビリマッサージなどの「安易で受け身の人生や生活に対し自らが切り開いていく」「主体的なりハビリ」（してもらいリハビリからご利用者自らがするリハビリ）へと意識を変えていただき行動に繋げることが重要であると考えます。

これからも、スタッフ一人ひとりが、ご利用者・ご家族に満足していただけるリハビリサービスが提供できるよう努めてまいります。

機能訓練室 小川 雄



なんぼでも食べれる



天橋の郷は薔薇が咲き誇り甘い香りが漂う中、第4回郷食堂を開催しました。  
今回はバイキング料理を楽しむという事で、好きな物を好きなだけ食べていただきたいという思いから企画しました。

## 郷食堂開店！

特別養護老人ホーム天橋の郷



飯のおにぎり・稲荷ずし・ナポリタン  
スパゲッティ・素麺・鶏のから揚げ・白身魚フライ・宮津ちくわ・スウィートポテト・白桃ムース・フルーツ蜜まめ

ひと月ほど前からバイキング料理のポスターをユニットのホールや廊下に貼りだすと、「宮津ちくわが楽しみやわ〜」「スパゲッティは暫く食べてないな〜」「稲荷ずし何個食べられるん？」と言った会話が弾みました。

当日は20種類の料理が食欲をそそります。炊き込みご飯、おにぎり、稲荷ずし、ナポリタン、スパゲッティ、素麺、鶏のから揚げ、白身魚フライ、宮津ちくわ、スウィートポテト、白桃ムース、フルーツ蜜まめ等はテーブルに並べてじっくり見ていただき、食べたい物を職員がお皿に盛って提供します。だし巻とたこ焼きはその場で焼いて熱々を食べていただきました。  
普段ならお粥を食べておられる方も、ご自分で手を伸ばさず「もっと食べてみよかな！」と稲荷ずしを頬張っておられました。郷食堂を始めたきっかけは、

大正から昭和初期に生まれ、経済成長期に仕事や子育てをして来られたご利用者が、昭和時代のパートの食堂でお洒落をしてご馳走を食べた、人生の全盛期を思い出し、幸せな気分浸っていただきたいという想いでした。

## 『映え♡デイサービス最新おやつ事情』 天橋園通所介護事業所

すべてが手づくりです



デイサービス  
ービスの  
イチゴ農園の取組みも、今年で3年目を迎えました。  
ランナーから子株

を育てること、三代目！  
今年の出来はどうでしょう？ご利用者を誘って、まずはイチゴ狩り。真っ赤な苺が収穫できて、皆さんうれしそうな笑顔です。

美味しい食事でも幸せを味わっていただけただろうか？  
今回もカレンド様にフォークソングを披露していただき軽やかな歌声をBGMに、楽しいひと時を過ごしていただきました。  
(正木菜穂子)



午後からは摘んだイチゴを使って、皆さん一緒におやつ作り。ホットプレートで生地をふんわり焼いて、あんこを詰め、生クリームと苺でデコレーションしたら、見た目もすてきな『苺のオムレットケーキ』の完成！  
「美味しいねえ」「苺、酸っぱくないよ」と皆さんに喜んでいただきました。当日サービスの手作りおやつ、好評です。  
(土岐弘子)



密着

# ホームヘルパーのお仕事!

## 天橋訪問介護事業所

私たち天橋訪問介護事業所のヘルパーは、一日一日の訪問を、今日しかないご利用者との時間と思って大切にしています。ご利用者の住み慣れた場所へ、今日も笑顔をお届けにまいります!(^^)!



8:30

### 出勤

事業所で本日の訪問サービス内容を確認する。訪問の準備(ご利用者に応じた必要物品確認・事前のスタッフ間情報共有)

8:50

### 1件目の訪問先に 自動車が出発

毎朝運転前の車両安全点検をします。安全運転に心がけます。



9:00

### 1件目のサービス開始

デイサービスへの送り出し準備(身体介助30分)洋服の着替えや洗面をサポートし、トイレ誘導や口腔ケアをします。

9:40

### 事業所に戻り 訪問記録を入力

パソコンかアイパッドで、利用実績を登録し、計画通り出来たかどうかをチェックします。



12:30

### 事業所に戻り 訪問記録を入力

パソコンかアイパッドで、利用実績を登録し、計画通り出来たかどうかをチェックします。連絡ノートにより、スタッフ間の情報共有も行います。



11:15

### 2件目のサービス開始

排泄介助・昼食準備・介助(身体30分・生活援助30分)。オムツを交換し、ご利用者の顔や体をタオルで拭きます。食事の準備をし、配膳、水分補給、食事介助をします。

11:00

### 2件目の訪問先に 自動車で移動

安全運転に心がけます。



10:00

### 担当者会議に出席

ご利用者のケアに関わる各サービスの担当者が集まり、情報を交換し、よりよい援助のために今後の計画を考えます。

14:10

### 3件目の訪問先に 自動車が出発

安全運転に心がけます。



14:30

### 3件目のサービス開始

入浴介助・整容・お風呂掃除(60分の身体援助)バイタルを測定し、入浴の介助、更衣、後片付けをします。

12:45

### 昼休憩

同僚と一緒に、お弁当を食べます。時には出前を取ることもあります。雑談をしながら、ゆっくり過ごします。



13:45

### 事務処理

同僚のヘルパーとの情報交換。書類作成。担当者会議の会議録を作成します。必要に応じて、ご利用者の担当の非常勤ヘルパーへ連絡をし、ケアの対応を統一します。



17:00

### 事業所に戻り 訪問記録を入力

パソコンかアイパッドで、利用実績を登録し、計画通り出来たかどうかをチェックします。必要に応じて、ご利用者の担当の非常勤ヘルパーへ連絡をし、ケアの対応を統一します。



16:00

### 4件目のサービス開始

排泄確認・夕食準備・ごみ出し準備(45分の生活援助)独居の方も多いため、安否確認も兼ねています。

15:30

### 4件目の訪問先に 自動車で移動

安全運転に心がけます。



17:30

### 業務終了

お疲れさまでした。



# 令和最初の！ 大道芸を楽しむ

介護老人保健施設リハ・ヴィラ  
なぎさ苑



息の合った南京玉すだれ



いつもより余分に回しています

なぎさ苑3階療養棟では、「令和元年をお祝いし、昔懐かしい大道芸で楽しんでいただこう」と行事を企画！5月19日(日) ボランティアで活躍されている大道芸グループ「あまのはしたて座」の皆様に来ていただきました。  
メンバーは「おっきー、あっちゃん、まーくん」の三名。  
まずは皆さん、「キッコロカイヤ」つてご存知ですか？伊根の伝承歌で、歌に合わせて船をこぐそうです。大正生まれの百歳を過ぎたご利用者の方は「なつかしい！知ってるで」と一緒に口ずさんでおられました。  
さて、会場が温まった所で、おっきー得意の皿回し。  
いつもより元気に回っています。お次は、造幣局から借りてきた印刷機で……出ました！五億円！最後に、さては南京玉すだれ♪「久しぶりに手品見たわ」「大道芸見た事あるで」と大盛り上がりでした。  
本年度最初の行事、大盛況に終わりました。これからもご利用者の皆様に楽しみの時間を持っていただけるよう努めてまいります。  
(ぶどうユニット 松本典子)

## あなたの思い叶えます

### 天橋の郷短期入所生活介護事業所

天橋の郷ショートステイ・昇ユニットでは、ご利用者お一人お一人の要望や思いを聴き取り、その思いにお応えする取り組みを平成30年度から続けております。

6回目を迎えた今回の企画は、中西壽一様(94歳)の「昔、家を改修した時に博物館に鬼瓦を寄付したんだけど、どうなっとるだろうなあ？」の声を聞き、5月30日に大江町仏性寺にある、日本の鬼の交流博物館へ行ってきました。

当日は、抜けるような青空となり、大江山から望む景色を見ながらの車中では「写真を撮りによう来たなあ。ここから雲海が綺麗に撮れるで」と、懐かしい景色や場所を見ながら昔話に花が咲きました。博物館では、大小様々な鬼瓦が沢山展示しており、博物館の学芸員さんも把握できない程との事で残念ながら寄贈した鬼瓦を見る事は出来ませんでした。全国各地から集められた鬼瓦や鬼にまつわる絵画・掛け軸などを鑑賞し、



ど迫力の鬼瓦!!

博物館入り口にある日本一の鬼瓦を見上げながら「こんな大きなものが人の手で作れるんやでなあ。大したもんやなあ」と感慨深げに見入っておられました。  
昼食も大江町の食堂で鬼そばを食べ、鬼尽くしの一日に「こんな楽しんだのは、久しぶりです。」との言葉を頂けました。  
第7弾の計画も進行中で美味しい唐揚げが食べたいとの要望を受けて計画を立案中です。これからも、ご利用者お一人お一人の声に耳を傾け、様々な思いや希望を形にしていきたいと思っています。  
(大浦俊輔)

豪華な金箔鬼瓦



## 日置Dr.による看取りケア研修会開催 特別養護老人ホーム与謝の園

特養という生活の場において、お別れの時は必ずやってきます。ご利用者一人一人が、天寿を全うされるにあたり、我々がその瞬間に関わっているかが永遠の課題でもありません。本年度与謝の園ではより満足度の高い看取りケアに向けて職員が共通の認識を持ち、ご利用者の皆様のご希望に沿った「看取り」を考えるべく、当園嘱託医であります日置潤也医師より看取りについてご講義いただきました。

丹後地域においても高齢化率の上昇や高齢者を支える基盤については多くの課題があります。近年のデータによると施設や在宅で最期を迎える割合が増えてきています。その中で我々事業者がどのように関わっていくか。どこで最期を迎えたいかという希望も年齢や疾患によ

り捉え方は様々であることを学び、ご本人の自己決定に基づく看取りの実現に向けて社会全体で考えていけるよう周知していくことも、生活に携わる事業者として大切な使命であると痛感しました。

また昨今では「アドバンス・ケア・プランニング（※厚生労働省はわかりやすく『人生会議』と称して普及を目指しています）」という考えの下、意思決定のできる段階において終末期における意向をご本人が決めて

おき、家族や周囲の支えとなる人々に伝えるプロセスを経て、意思決定が可能な



くなった時により本人の意向に沿ったケアが行われるように話し合うことが重要とされています。その中で「アドバンス・ダイレクティブ（事前指示書）」により意思を示すこと、またその意思は状況により変化しうるものであり内容の変更も可能であることも、ご本人の意思決定を尊重した関わりとして取り組んでいく中で重要であるのとこのことでした。

看取りの場については在宅、施設、病院など様々な場所でごすことが想定されます。特に施設においては入所時にご本人の意思の確認をとることが肝要であるとのことでしたが、必ずしも意思が実現できているとは限りません。人生会議で話し合われた内容がすべてではありませんが、それぞれの人生において日々の生活を様々な関わり方



で支えつつ、その時々のおいを引き継ぎながら彩りのある暮らしが続けられたら、と思います。看取りについては我々も十分なことができていたとは言えませんが、少しでも意思を実現したいという思いで寄り添っていきたいと思います。

話しくい話題ではありませんが、一度「人生会議」してみませんか？  
(小田 晋)

# ある日の デイサービス

## 与謝の園通所介護事業所



5月の半ばに、峰山のスシローと大宮のダイソーまでお出掛けしてきました。季節的にも花盛りの時期で、向かう道中ではツツジ・山には藤の花といった色とりどりの花が咲いており、「まあ、綺麗わあ」「春にはいろんな色の花が咲くな」「見事やなあ」とうっとりされていました。

スシローに到着し、お店に入った瞬間、皆様目を丸くしてキョロキョロ。人生初の回転寿司だった方もおられ、もちろんタッチパネルも初めての経験。職員がメニューを説明すると「ほな、これを頼んで」と次々に注文が入りました。緊張されていた方も、好物のお寿司を口に運ばれた瞬間にこぼばっていた顔が緩んでほっこりされていました。お寿司だけでなく、揚げ物やデザートまで注文される方もありました。普段は食

の細かい方も「私、こんなに食べたんか」と驚かれました。

食後はまた車に揺られ、ダイソーに到着。品ぞろえの多さに皆様驚かれています。ご自分の目で見、選んで、ご自身で会計を済ますという一連の行為を長年されていない方の中にはおられ目を輝かせておられました。職員もウロウロと回っていると、一輪の花を買われた男性がおられました。職員が「どなたかにですか?」と問うと「うふふ」と笑われたようです。素敵なお話です。それ以上はお聞きしません。

「最近では外に出るのはデイサービスだけだ」と言われる方もあり、刺激の多い一日を過ごして頂けたと思います。今後も各曜日、年間で行事を考えておりますのでご期待下さい。

(小畑恵美)

# ホームページ リニューアル!



この度、かねてより準備を進めておりましたホームページの全面リニューアルが完了し、新しくなった北星会のホームページを公開いたしました。

今回のリニューアルでは、ご利用者のみなさまに、より見やすく、また、情報を分かりやすくお伝えできるホームページとなるようにデザインや構成を改善させ

て頂きました。また、現場で働くスタッフのいきいきとした様子や、働く上での魅力を紹介していますので、福祉に興味を持っていただけるのと嬉しいです。

併せて、パソコンの他にスマートフォンやタブレットからアクセスした際にも、より使いやすく快適にご利用いただけるように、これまでパソコン専用となっておりましたが、時代を考慮しモバイルにも対応致しました。スマートフォンやタブレット等の端末から見やすくなっております。

今後とも、内容の充実を図るとともに、わかりやすく、最新の情報を発信してまいりますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

(法人本部 水谷 暁)





## 栗田のびのび放課後児童クラブ

平成31年4月より宮津市の委託を受けて、「栗田のびのび放課後児童クラブ」がスタートしました。正式には、「放課後児童健全育成事業」と言います。女性の社会進出、就労体系の多様化、核家族化、地域の繋がりの稀薄化が進み、これからの時代では、放課後児童クラブのより良い「量的拡充・質的拡充」が求められています。

北星会の行っている事業は、高齢者に対する社会福祉事業が中心となりますが、北星会の持つ機能、人的資源を活かして、地域に貢献できればと考えております。

### 栗田のびのび放課後児童クラブについて

#### 【対象者】

栗田小学校に就学している子供で、労働・疾病・介護等により、保護者が昼間家庭にいない子供が対象となります。

#### 【目的】

放課後の時間帯において、適切な遊びや生活の場を提供して、子供の育成支援を行うと共に、その家庭の子育てを支援することが目的です。

#### 【場所】

栗田小学校敷地内の給食室跡に新たに建てられた施設で事業を行っております。

#### 【利用日、時間等】

通年登録の利用時間……下校時～午後7時まで  
土曜日、学校の長期休業時間……

午前7時30分～午後7時まで

#### 【申込先・お問い合わせ】

宮津市教育委員会事務局学校教育課学校教育係  
TEL.0772-45-1641

(法人本部 松村博志)



### 編集後記

皆さんにお伝えしたいことがたくさんあります。色んな取り組みや、そこに关わるスタッフの想い。そしてたくさん笑顔。モットーはやはり自分も楽しいこと。誰かのために頑張ることと同じくらいに、自分のためにも頑張ります。

